

研究情報詳細

【氏名】

秋田美穂(あきたみほ)

AKITA Miho

【所属(職位)】

愛知産業大学造形学部建築学科(准教授)

【取得学位】

工学(博士)

【略歴】

- 2013年3月 名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻博士後期過程 修了
博士(工学)(名古屋大学「建築設計教育における初期段階の設計能力育成に関する研究」学位記:環境博第283号)
- 1996年4月 名古屋文化短期大学 生活文化専攻 副手・講師(至 2002年3月)
- 2001年4月 伝統的工芸品 産地プロデューサー事業 照明デザイナー(至 2003年3月)
- 2002年4月 名古屋文化短期大学 生活文化専攻 非常勤講師(至 2018年3月)
- 2013年7月 大京エルデザイン インテリアコーディネーター(至 2015年4月)
- 2014年4月 椋山女学園大学 生活科学部生活環境デザイン学科 非常勤講師(現在に至る)
- 2014年4月 MA design 秋田美穂インテリア設計研究所(現在に至る)
- 2015年4月 株式会社レジスト 商環境空間の設計・監理(工事管理も含む)(至 2017年3月)
- 2016年4月 名古屋経営短期大学 福祉健康学科 非常勤講師(至 2017年3月)
- 2017年4月 愛知産業大学造形学部建築学科 准教授(現在に至る)
- 2019年4月 名古屋女子大学 家政学部 生活環境学科 非常勤講師(至 2020年3月)

【主な担当科目】

インテリア設計演習、インテリアデザイン、基礎製図

【主な研究分野】

建築設計教育、住空間および商空間デザイン

【所属学会等】

一般社団法人日本建築学会、日本インテリア学会、日本デザイン学会、一般社団法人家政学会
インテリアプランナー協会

【主な研究テーマ】

1. 建築設計教育における初期段階の設計能力向上のための研究
2. 住空間および商空間を中心としたインテリア設計の方法と成果に関する報告
3. 地球環境と持続可能性に着目した団地再生評価基準の策定のための研究

【主な研究・発表等業績】

- ・建築設計教育における設計課題と学習成果に関する考察 ―初期段階の設計課題を通して―,日本建築学会計画系論文集 第739号,pp.2461-2468,2017.09
- ・建築の設計課題における学生のスケッチの描画と記述からみた学習成果に関する考察,日本デザイン学会研究論文集,第64巻4号,pp.59-68,2018.03
- ・建築設計教育における初期段階の学習内容に関する研究 関東地区建築系大学の設計教育担当者を対象とした調査より,日本建築学会大会学術講演梗概集(教育),pp.39-40,2020.07
- ・地球環境と持続可能性に着目した団地再生評価基準に関する研究 その1―研究の視点と世界の環境評価指標の実態把握―,日本建築学会大会学術講演梗概集(建築計画),pp.255-256,2021.09
- ・日本の伝統的建築技法を活用した不製足踏み式アルコールボンフ,日本デザイン学会デザイン研究作品集27号,pp.24-29,2022.03

【社会的活動】

- 日本建築学会建築教育委員会建築教育本委員会子ども教育ワーキンググループ委員(2016.4～現在に至る)
- 社団法人日本建築家協会主催ゴールデンキューブ賞運営委員(2016.6～現在に至る)
- 日本建築学会東海支部設計計画委員会委員(2017.4～現在に至る)
- 中部インテリアプランナー協会教育委員会委員(2018.4～現在に至る)、理事(2022.4～現在に至る)

【その他の活動】

経済産業省が企画する産地プロデューサー事業で伊勢形紙共同組合と制作した「形紙あかり」が、リビングデザインセンターOZONE主催「第1回和のある暮らしのカタチ展」にてグランプリ受賞(2006.3)

CCDO中部デザイン協議会主催 デザインアワード2021「RESTAURANT with Three Spaces- 周辺環境を楽しみ、カウンターを囲う3つの空間があるレストラン」ノミネート